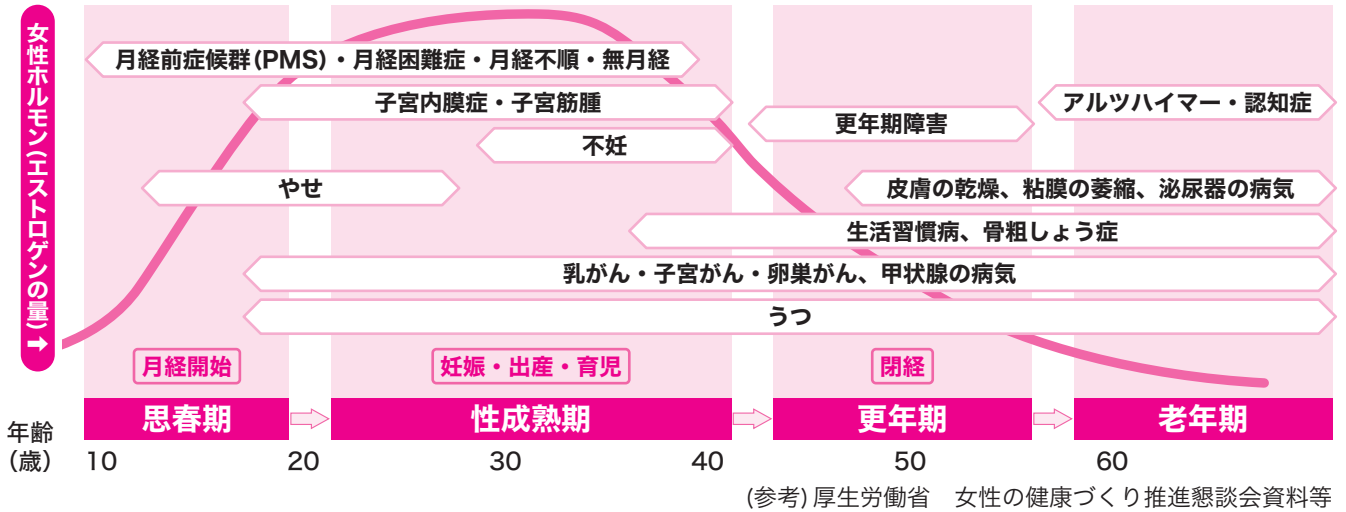


女性の健康について

女性のからだはライフステージごとに大きく変化する女性ホルモンの影響を受け、さまざまな精神的、身体的症状が現れやすくなります。女性ホルモンやかかりやすい病気についての正しい知識を得て上手に付き合うとともに、家族やパートナーなど身近な人にも理解してもらうことが大切です。

<女性のライフステージと健康>



●女性特有のがんを予防しよう!

乳がん

「エストロゲン」が深く関係しており、「血縁の家族で乳がんになった人がいる」「肥満」の人は要注意です。

子宮頸がん

主な原因は、「ヒトパピローマウイルス (HPV)」で、性交渉によって感染します。長期に感染すると子宮頸がんを発症することがあります。

早期発見が重要です。特定健診やがん検診で定期的にチェックしましょう!

がん検診を受けましょう

がん検診は自覚症状のない早期の状態でがんを発見し、早期の段階で適切な治療を行うことを目的としています。自覚症状がなくても、適切な間隔で必ず受診するようにしましょう。

国が推奨する5つのがん検診

肺がん 40歳以上 毎年
がん死亡の第1位 検査はレントゲン検査

乳がん 40歳以上 2年に1回
40歳代から患や死亡が増加傾向
女性がんの中で最も多く9人に1人が乳がんになる
マンモグラフィ検査

胃がん バリウム 40歳以上 毎年/内視鏡 50歳以上 2年に1回
日本人に多いがん、特に男性に多い
バリウム服用による胃部X線検査か胃内視鏡検査のどちらかを受診
古賀市は20歳を対象に胃がんリスク検診(血液検査)も実施

子宮頸がん
20歳以上 2年に1回
20歳代半ばからの若い世代の患が増加
子宮頸部(子宮の入り口)をブラシなどでこすって細胞を採取する細胞診検査

大腸がん 40歳以上 毎年
40歳代から増加
食の欧米化の影響もあり、今後増加が予想される
2日分の便を提出する便潜血検査